W391
N27

昭和十年六月十四日記稿

八相図動植物解説

覺王山日暹寺殿

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用

緒言

釋尊八相の図は故理学博士男爵伊藤圭介先生之孫理学博士伊藤篤太郎先生東北帝国大学理学部生物学之長たりしとき其の指導に據り揮毫せしものなり

宇野画伯は吉辰と號し又た無憂庵と云ふ。夙に印度古美術の研究者たり佛画に附流する動植物の誤謬多きを遺憾とし常に立ちが單明に志あり姉の婚家小野蘭山家の紹介に因り遂に博士の手享き指導を享け同大学に於て研究し傍ら仙台市陳を墜ち坂上、印度佛教界の長老寶山師の訓陶と研究資料の提供を得て自己

書 13.7.24 国会図
01W50696

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27
ガラス使用

か蘊蓄する資料を綜合表顯して　世を逝り奴実に
畫伯が絶筆として將来を益するならん。因に云ふ
伊藤篤太郎博士は英國ケンブリッチ大學を卒へ同校
の校友　リンナース学界名譽の會員にして殊に印
度植物の　胴星（權威）と称せらる

12、25（大塚終点）㊟特製

第一図

印度大帝國の文化は　全世界を風靡す　王城の建築
華麗結構なる他に其の例を見ず　美術発達の程度は
現代科學旺盛なる現今と雖も遠く及ぶ処にあらず實
に全世界文化の渕源にして紫雲棚曳く隆盛思ふべし

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27
ガラス使用

第貳図

釋尊佛懐妊を表はす

畑聖者の捧ぐる蓮花の莖に節あり

第三図

一釋尊佛降誕之図　中央青き葉は無憂樹　其の裏面にあるは菩提樹なり

菩提樹は其の種類三十餘種類を算す連続教室に渉る其の内釋尊に関係ある菩提樹を表はせり　枝を地に下し連続繁殖する植物にして第八図に其の枝葉自然のまゝを示せり

一先年東北大学は印度より氏の植物を持ち帰り温室に培養せり　日本に自生せずして凡土気候の異なる処に生育するものにあらず

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用

一菩提樹の種子にて造りし珠なりと云ふを聞くことあり菩提樹の種子は珠とならず支那に生育する別の植物の種子は扁平なる形状を有す大なる物を採つて円形とし菩提樹種子なりと云ふ（牧野富太郎博士曰）植物雑誌

一左に見ゆるは印度「シヤクナキ」其他印度産植物のみ

一池の周囲、獨逸科学者は其の遺跡を掘りて之れを発見発表せり之れを参考として其の周囲を表つす

一池内に浮ぶ白鳥は現今動物園に飼養する白鳥にあらず改良進化したるものにして

琴の白鳥は改良進化したるものにして

12、25（大塚終点）特製

ゆず現今の白鳥は改良せられたるものにして印度の純白鳥を表はせり

蓮

一伊藤圭介博士秘藏の古文献印度古代の蓮を模写したるものにして蓮の花の莖に節あり花の形態も現今の蓮の花と異なる第二図の聖者の捧ゑる蓮花と對照を要す

俗にチヤン蓮の莖の如く節あり今の蓮は遠き以前支那に於て改良せら従て莖に節なく花形も異なる（牧野富太郎博士、白井光太郎博士、伊藤先生）と云ふ

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用

第四図

王城を去るに当り　従者一名を従ふ　純印度の馬に跨る　従者の持つ光明は其の当時用いし油の何物なるや深き研究を要し　識別して燭光油煙を定む　路傍の草木は印度特有の植物を表はす

一画面路上に蘚苔を認めず蘚苔あらば全世界の植物学界に大問題起らん

一古代の馬は足の踏みを異にす　現代の馬と異なる点に注意を要す騰りの歩むかし

12、25（大塚終点）特製

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用

第五回

法敵悪魔各派は聖書の說を打破せんと　あらゆる迫害を用ゐるも不及　遂に屈服するの態容を表はす各派により当時の武器を異にす

12、25（大塚終点）㊫特製

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用

第六図

一釋尊遂に各派を屈服統一して蓮台に昇る
蓮も現今の蓮花にあらず

一釋尊の右に垂るゝ果實は優曇鉢羅優曇華
三千年に一回花咲く（とこふ）最も珍らしき植物にして佛界俗
間に知る者なからんかと思はる
此の優曇華は学名モナンダリや種　無花果（イチヽヲ）科植物に
して氣候風土の異なる内地に自生するものにあらず

12、25（大塚終点）（宮）特製

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用

僅に台湾に一本おりたり　当時伊藤篤太郎博士官命を以て調査したることあり

大なる果實は長さ二三尺に及ぶ肉の外部に小花無数を開き黄色の花粉を散ず食用に供す甘味あり図の如し

俗間、カゲローの卵を優曇ハチと誤信す、例蟻地獄（アントライヲン）の化せしカゲローの卵、水色なり

一左にあるは「センダン」

二柔より香ばし名は知るも実物を見しことなからん

乎日本に自生、移植なし、

12、25（大塚終点）㊟特製

第八図

釋尊涅槃の図

菩提樹の枝ぶり葉の形、状を表はせり

吉辰曰く

八相の図を揮毫せんと欲せば　釋尊当時の風物より動植物の金般を研究単明するにあらざれば筆を下す能はず余不敏なりと雖も余の志を愛て、諸博士後援賛助に因り門外不出の参考資料を拝観し茲に八相を完成したりと

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用

[illegible]

本記事は余が[illegible]弟故吉辰が余に説く処を簡單に記して将来に遺す　本八相が聖骨静まれる覺王山に寄贈せられるは逝きし吉辰の本懐とする処ならん

昭和十一年五月二十八日

小野蕃枝識

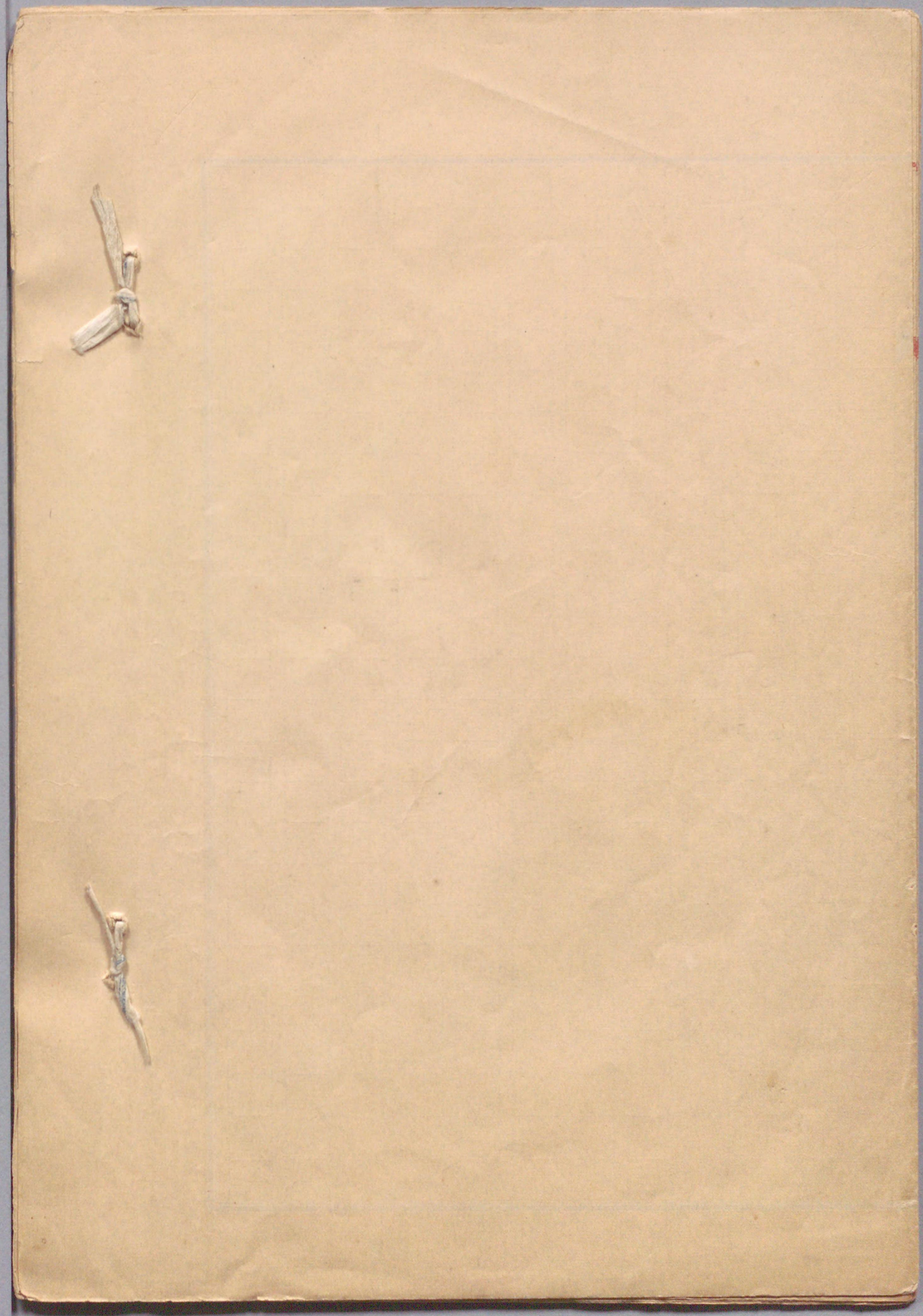
佐伯

12、25（大塚終点）㊐特製

国立国会図書館

国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用



国立国会図書館　八相図動植物解説 W391-N27

ガラス使用